



令和1年度

冬号

発行：多治見市役所道路河川課 交通指導員

全席シートベルトを着用しよう！



乗車する際、シートベルトを着用していますか？

JAF・警察庁合同調査によるシートベルト着用調査 2018年が発表されました。

シートベルト 着用率	運転席	助手席	後部座席
一般道路	98.8%	95.9%	38.0%
高速道路	99.6%	98.5%	74.2%

なんと後部座席は
3人に2人非着用！
後部座席もシートベルトを
着用しなければ前席同様の
危険性があります。



シートベルト非着用の危険性

自分自身の大きな被害

事故の衝撃により、すさまじい力で前席や天井、ドア等に叩きつけられることとなります。
仮に、時速 60 kmで壁等に衝突した場合、高さ 14m のビルから落ちるのと同じ衝撃を受けます。

車外放出

衝突の勢いが激しい場合、後席から車外へ放り出されることがあります。車外に放り出されると堅いアスファルトに体をぶついたり、後続車両にひかれることで、最悪の場合は命を落としてしまいます。

前席同乗者への加害

衝突の勢いで後席の人が前方に投げ出されると、前席のシートを押すことがあります。それにより前席の人はシートとエアバックにはさまれ、けがをしたり、場合によっては命を奪われることもあります。



全席シートベルトを着用して命を守ろう！